

令和元年度

浦添市まちづくりアカデミー第5回講座

# 総合計画について③

グラフィックレコード(板書)

各チームの発表テーマ

講座の中で気づいた協働のプロセス



令和元年 11 月 25 日(月)

令和元年度 浦添市まちづくりアカデミー  
第5回講座 総合計画について③

令和元年11月25日(月) 19:00～21:00  
ハーモニーセンター研修室及び前田駅周辺

【講座のねらい】

- 1 まちを歩きの結果を振り返り、マップに記録してみること。
- 2 成果発表の準備に取り組むこと。  
～協働によるチームのテーマづくり～

【スケジュール】

- 1 アイスブレイクと前回の振り返り、今日のねらいの確認

2 グループワーク

講師 特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく

代表理事 小阪 亘さん

森の子児童センター館長 大城 喜江子さん

- (1) 総合計画と協働によるまちづくり
- (2) 発表に向けたテーマを考える(個人)  
～ 休憩 ～
- (3) 発表に向けたチームのテーマを設定する
- (4) 次回講座(発表内容の具体化)に向けた宿題  
具体的な提案に向けた情報収集

3 振り返り

「講座の中で気づいた協働のプロセス」カード記載



まちづくり生涯学習の発展をめざして  
～人がまちを育み まちが人を育む まなびでつながるまち浦添～  
【第四次浦添市まちづくり生涯学習推進基本計画】

# グラフィック・レコード

浦添まちづくりアカデミー 2019.11.25(月) 講師 

まちなか研究所 わくわく

▶ 小阪 亘 さん

◎ 大学時代からまちづくりの活動 ↓ (第2次総合計画) (初の市民参画)

"あるまちをどうつくるか"

話し合っまちをつくる

板書してる 可視化する 共通のME

計画を完成させる

アイスブレイク  
石前と号合おう!!  
「キングゲーム」

からい

1. まち歩きをふり返り  
マップ記録をする

2. 成果発表の準備

NPO法人  
モットー!  
みんなが決めて  
みんなでつくる(笑)

↓

第4次総合計画にのめり  
市民協働のパートナーに!!

前回の"まちあるき"の意味  
足元も知ることで見えるものが  
できる。

第7回 成果発表に向けて

制限(設定)は  
グループの自由回

- 新しいまち(変えられる要素)  
→ 福祉・観光・まちづくり
- 自分たちがどうまちづくりをしようか
- 目標をもとに「テ-2」を考える  
達成するために...
- 市民の視点
- 協働でやる

具体的な提案

# ホワイト・ボードの板書

第7回 成果発表に向け

- 新しいこと (変えられる要素)
  - ↳ 福祉・観光・まちづくり など
- 自分たちから何を発信したいか
- 目標を元にチームを考へる
- 市民の視点
- チームの働き

◎ 他の人に気持ちよく伝えよう!

このグループの  
取組の目的、  
チーム

まちの人に呼びかける  
具体的な提案  
(設定は各グループ  
で決める)

1. 個人 10分  
取組の目的、チーム紹介  
グループ内で

2. 地図をみよ 15分  
・ 地域の特徴  
・ の資源 ) を書出せよ

3. グループのチームを  
決めよう!! 10分

4. 発表  
次回  
・ チームに対し  
調査してきた  
情報収集

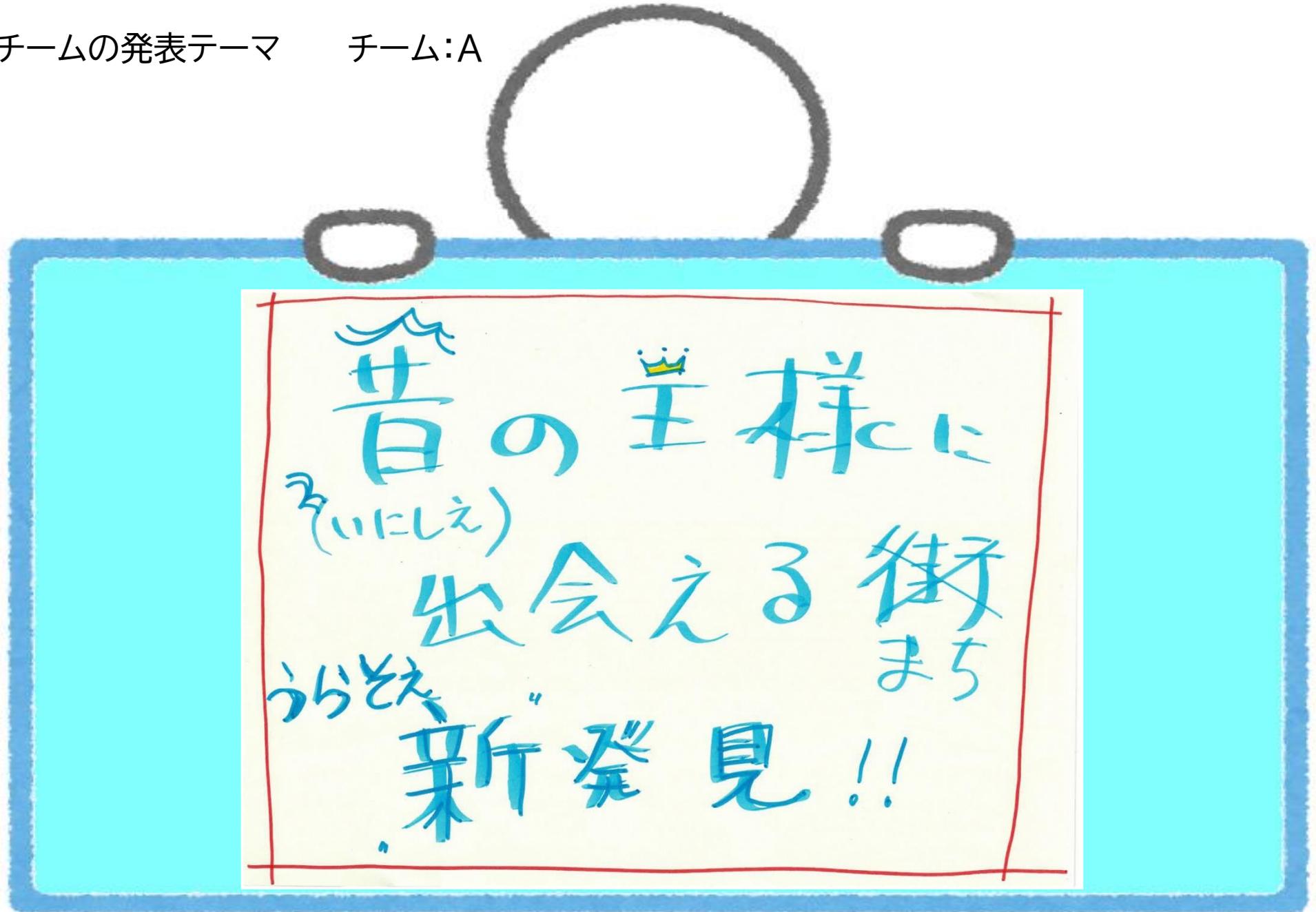
令和元年 浦添市まちづくりアカデミー  
第5回講座 総合計画について  
【ねらい】

- 1 まちを歩きの結果を振り返り  
マップに記録してあること。
- 2 成果発表の準備に取り組み  
～協働によるチームのテーマづく

令和元年 浦添市まちづくりアカデミー  
第5回講座  
【スケジュール】

- 1 アイスブレイクと  
前回の振り返り
- 2 まち歩きの振り返り  
～休憩～
- 3 グループワーク  
(1) 第7回の発表に向けて  
(2) 発表のテーマづくりと準備
- 4 今日の振り返り
- 5 次回講座のお知らせ

チームの発表テーマ      チーム:A



チームの発表テーマ

チーム:B

朝・昼・晩

弁当で

町おこし!!!

歩いた方が2倍の3倍  
スタンプラリー  
もあるよ!

- ① 美休了館コラボの「花うるし弁当」
- ② 前田のお母さん達が作る「鬼瓦弁当」
- ③ ご飯もおかずも緑の「わらせん弁当」

チームの発表テーマ

チーム:C

イチヤリバチョーデー\*

ゆんたくワールド!

\*ゆんたく  
むる

舞て...目!

令和元年度  
浦添市まちづくりアカデミー第5回講座

# 講座の中で気づいた 協働のプロセス

令和元年 11月25日(月)



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
だれとでも 自分の思いを  
伝えあうこと。  
語りあうことが大切  
です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
*いかに* 意見を出す  
否定的にも認め合う  
です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
相手を認め  
互いの意見を認め合  
組み立てていく  
です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
*みんなが* それぞれ意見をだし  
それを認めまとめていく  
です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
みんなの発言、想いを受けとり  
自分の想いを発信する

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
とにかくいろいろな意見  
が出るのが大事

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
楽しくなると  
考えが広がる！

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、  
食べる店がふたつに気がついたら  
弁当の話しにた、し、行、た、し

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

参加者全員で(話し合...)  
作り上げる

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

協働のためには  
○自分を知ってもらうこと  
○お互い(相手)を知ること  
から!!

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

相手に  
共感する!!

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

①「自分が何をしたいか」  
相手に伝えることです。  
↓  
②相手の発言を面白がる  
よく聴くことです。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

アイディアを、みんなの知恵を  
出合い

実現可能な形にすること、です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

違う視点から見た  
意見でも、最終的に

決まる、まとめるです。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

笑いの中から  
産まれるゆとり  
で、みんな情熱が、



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

チームのメンバーが出た  
提案に「共有」を  
見つけること

です。



今日の講座の中で、  
気がついた協働のプロセスは、

ひとりひとりの考えを  
認め合うこと

です。

